

令和3年度の業務実績の概要について

(公立大学法人青森県立保健大学)

令和3年度においては、「年度計画を上回って実施している」S評価又は「年度計画を十分に実施している」A評価が84項目(100%)であり、全体的な状況としては順調に計画を実施することができたと自己評価している。

大項目	小項目の 自己評価結果	「S」と判断した業務実績の内容	
1 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置(教育)	S	6	<p>・「No.3 学生募集方策の検討及び実施」</p> <p>① 学部生や保健、医療及び福祉の関連団体等への積極的な広報の推進<15ページ></p> <p>計画に基づいて、学部生や保健、医療及び福祉の関連団体等への積極的な広報の推進を行った。②、③の取り組みも有効であったことから、募集人員以上で、多様な背景をもつ入学生を獲得することができたことから、自己評価をSとした。</p> <p>・「No.7 専門教育」</p> <p>① 看護学科<18ページ></p> <p>計画を十分に実施したことに加え、保健師・助産師・看護師の国家試験合格率が100%、就職率100%を達成するという高い成果をあげたことから、自己評価をSとした。</p> <p>・「No.7 専門教育」</p> <p>② 理学療法学科<19ページ></p> <p>計画を十分に実施したことに加え、理学療法士の国家試験合格率が100%、就職率が100%、大学院進学者を輩出するという高い成果をあげたことから、自己評価をSとした。</p> <p>・「No.7 専門教育」</p> <p>③ 社会福祉学科<20ページ></p> <p>計画を十分に実施したことに加え、社会福祉士の国家試験合格率は、50人以上受験した大学で1位の82.0%、精神保健福祉士の国家試験合格率は100%と、高い成果を上げたことから、自己評価をSとした。</p> <p>・「No.15 学生生活支援」</p> <p>③ 学生の健康管理・相談窓口体制の充実に向けた取り組みの検討及び継続実施<28ページ></p> <p>計画に基づいて、学生の健康管理・相談窓口体制の充実に向けた取り組みの検討及び継続実施をしたことに加え、新型コロナウイルスワクチン接種への対応に係る健康管理、相談体制を整備、及び障害学生支援の取り組みを大幅に推進したことから、自己評価をSとした。</p> <p>・「No.16 キャリア支援・人材輩出」</p> <p>② 学部生の体系的なキャリア開発支援<30ページ></p> <p>計画に基づいて、学部生の体系的なキャリア開発支援、卒業生への支援を行ったことに加え、学生の就職活動支援システムを充実させ、学生から高い満足度を得たことから、自己評価をSとした。</p>
	A	33	
	B	0	
	計	39	
2 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置(研究)	S	0	
	A	5	
	B	0	
	計	5	
3 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置(地域貢献)	S	1	<p>・「No.24 地域に必要な人材輩出」</p> <p>② 地域定着枠関連事業<40ページ></p> <p>計画に基づいて、地域定着枠関連事業を実施したことに加え、連携協定を結んだ病院等が想定していた公立病院の他、医療法人等にも広がり、県内全域をカバーすることができ、学生の選択肢を広げたこと地域定着枠関連で実施した研修会等の事業について、対象者の満足度が高かったことから、自己評価をSとした。</p>
	A	10	
	B	0	
	計	11	
4 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置	S	1	<p>・「No.27 職員の育成・適正な評価」</p> <p>① 人材育成方針に基づく人材育成<44ページ></p> <p>計画に基づいて、適切な評価および人材育成方針に基づく人材育成をした。これに加え、事務職員のキャリアプランの自覚を促す事業、新採用職員の職場への適応についての新たな取組を行ったことから自己評価をSとした。</p>
	A	10	
	B	0	
	計	11	
5 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置	S	0	
	A	6	
	B	0	
	計	6	
6 教育及び研究並びに組織及び運営の状況について自ら行う点検及び評価並びに当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するための措置	S	0	
	A	6	
	B	0	
	計	6	
7 その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置	S	0	
	A	6	
	B	0	
	計	6	